

タブレット型PC活用研修 6月14日(月)

今年度より3年生以上の児童全員にタブレット型PC（Chromebook）が配備されました。その有効活用に向けて、NTT東日本の方を講師にお招きし、研修会を開催しました。



豊富に用意された授業に役立つアプリの体験が本日の研修内容です。

写真左が児童用、右が教師用の画面です。2画面を同時に見ながら研修は進みました。

教師は2人一組になり、教師側と児童側に別れて操作していきました。

これまでの授業スタイルが大きく変わることを改めて感じました。また、業務改善への期待も膨らみました。



AI機能を活用したアプリでは、マイクに向かって話した内容がほぼ正確に文章化されました。上手に発音すると英語での標記も可能です。

有効な活用方法を探りながら、まずは、使い慣れることに力を注いでいきます。

<授業風景> 6月11日(金) 英語学習の様子



今日の学習は、外国の人に自分の住んでいる町を紹介するという設定です。

タブレットPCのマイクに向かって話しかけています。

画面に映っているのは、児童自身の姿です。

自分の表現の仕方を画面で確かめながら学習を進めています。

納得がいかず、何度も繰り返し練習している児童がたくさん見られました。



すぐに自分の学習を自己評価できると、学習意欲も高まります。

自分なりのペースで学習を進めることができ、苦手意識の克服にもつながります。

